

レジメンcode:	C18-42
適応がん種:	大腸癌
レジメン名:	Ramucirumab+FOLFIRI-IF(インフューザー)
間隔:	2週間

備考

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
RAM	サイラムザ	8	mg/kg	点滴[*1]	d1
CPT-11	イリノテカン(トホ [®] テン)	150	mg/m ²	点滴(2時間)	d1
I-LV	レボホリナート	200	mg/m ²	点滴(2時間)*2]	d1
5-FU	フルオロウラシル(5-FU)	400	mg/m ²	点滴(全開)	d1
5-FU	フルオロウラシル(5-FU)	2400	mg/m ²	点滴(46時間)	d1

day1【ケモセーフ使用】

1) 生食	20ml	1 A		
				ポート確認
2) ポララミン	5mg	1 A		
生食	50ml	1 本		
	主管①	点滴	15 分	
3) サイラムザ		8 mg/kg		インラインフィルター必須
生食	250ml	全量250mLになるように生食調製		
	主管②	点滴	初回60分	
			2回目以降30分[*1]	
4) 生食	50ml	1 本		
	主管③	点滴	15分	
5) パロノセトロン	0.75mg	1 V		
デキサート	6.6mg	1 V		
デキサート	3.3mg	1 A		
ブスコパン	20mg	1 A		
生食	50ml	1 本		
	主管④	点滴	15 分	
6) イリノテカン(トホ [®] テン)		150 mg/m ²		【ケモセーフ使用】
ブドウ糖液5%	250ml	1 袋		
	主管⑤	点滴	2時間	
7) レボホリナート		200 mg/m ²		
ブドウ糖液5%	250ml	1 袋		
	▶側管①	点滴	2時間	主管⑤と同時に[*2]

次ページあり

8) フルオロウラシル(5-FU)		400 mg/m ²	【ケモセーフ使用】
ブドウ糖液5%	50ml	1 本	
	主管⑥	点滴	全開

9) 生食	50ml	1 本	
	主管⑦		フラッシュ

10) フルオロウラシル(5-FU)		2400 mg/m ²	
生食	100ml	総液量140ml になるように調製	
	主管⑧	点滴	46時間
			(インフューザー)

〈所要時間 ー 〉

day3

1) ヘパリンNaロック	10ml	1 筒	
			ルートロック

〈所要時間 ー 〉

サイラムザ

*蛋白尿があらわれることがあるので、本剤投与中は蛋白尿を定期的に検査すること(減量基準あり)

*infusion reactionがあらわれることあり

・grade3、4 → 本剤の投与を直ちに中止し、再投与しないこと

・grade1、2 → 投与速度を50%減速し、その後の全ての投与においても減速した投与速度で投与すること

*インラインフィルター使用必須